

# ココイケ

## ココイケサポーターズ募集

### ●ココイケサポーターズとは

ココイケサポーターズは、ココイケの維持管理やイベントを行いながら、楽しく生物や環境について学ぶことができる、誰でも参加できる活動です。

調和小の生徒と保護者に加え、卒業生や未就学児も歓迎しており、令和3年9月現在で約50人の登録があります。

月に一度のココイケの清掃および野川での清掃・生き物調査を行い、その他にも様々な体験型のイベントを企画しています。



### ●SDGsについて

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国で採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17の目標から構成され、日本としても積極的に取り組んでいます。

ココイケサポーターズの活動は、この17の目標の内、「4.質の高い教育をみんなに」を中心に、SDGsの様々な目標の達成を目指したものとしています。

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### ●お申し込み方法

参加を希望される方は、LINEでお申し込みください。右のQRコードから代表の磯邊まで連絡をお願いします。

※二日経っても返信がない場合はお電話ください。

(磯邊090-8003-1395)





# ココイケ

## ●ココイケサポーターズの活動

- ・誰でも参加できるココイケサポーターズは、子供が中心となって、ココイケ・野川の清掃やイベントを行います。
- ・楽しみながら、生き物や自然環境について学ぶことができます。





# ココイケ

## ●ココイケの生き物たち

・ココイケでは、池の環境に慣れた生き物は大きく育ち、小さな生き物は捕食され数を減らしています。ココイケの中で、生き物の環境に合わせた変化を見ることができます。

### ■ココイケの仲間

マナマス、コイ、モツゴ、タモロコ、メダカ、スミウキゴリ、アメリカザリガニ、スジエビ、シナヌマエビ、ヒキガエルのオタマジャクシ、シオカラトンボのヤゴ、モノアラガイ、タイワンシジミ、スッポン、クサガメ



野川で保護したヒレナガニシキコイ



野川にいたスッポン



ココイケで育っているナマス (アメリカザリガニもいるよ)



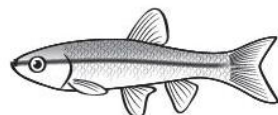
家で飼えなくなったコイ

似ている2種類の魚、見分けられますか？

野川やココイケで姿が見られるコイ科のモツゴとタモロコ。簡単な見分け方のポイントを紹介しましょう。

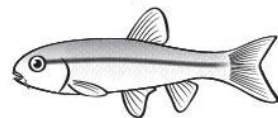
#### モツゴ

体の横の線(側線)が口までつながり、口は小さく上向きです。ウロコがはっきりしています。



#### タモロコ

体の横の線は目まで、口は前に大きく開いています。全体的にすんぐりしていて、口にヒゲがあります。



平成29年5月ココイケ通信より

## ●ココイケ通信

### ココイケ

発行責任者：渡邊 隆 (朝川博士)  
制作：朝川とココイケサポーター  
発行：2017年9月

#### 野川水臨時特別号

### 2017年6月、野川の水がなくなった



野川田原から小倉橋までの野川、主の緑地の朝川小学校。(2017年6月撮影)

上の写真は水がなくなった野川です。川底には沢山のエビや魚の死体が重なり、生き物が小さな水溜まりで命をつなぐ姿が見られました。多くの生き物が死体となり、野川に死臭が漂いました。

#### おさかなレスキュー

野川の水がなくなり、生き物を捕まえての特別な飼育や水重の多い野川大橋下流への移動などの呼びかけを行いました。ココイケサポーターズも個々に活動、野川の生き物のレスキューを行いました。また、サポーターズ以外の方がレスキューにご参加いただきました。  
現在、野川の流れは回復しています。生き物の命を救う活動へのご協力、ありがとうございます。



水がなくなり、死体となったエビや魚

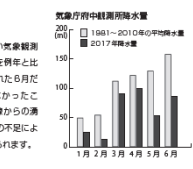


野川田原でのレスキューの様子。水がなくなり、簡単に生き物が捕まります。

### 野川の水がなくなった原因を考える

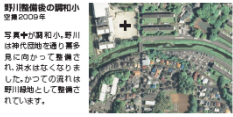
野川の流れは回復しましたが、水不足はどこに原因があったのでしょうか？考えられる原因をご紹介します。みなさんも考えてみてください。

#### 降水量が少ない



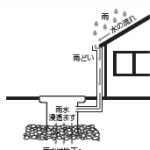
#### 野川の整備

野川は1967年(昭和42年)に大橋に工事を行っています。橋の下の橋脚付近から田原市街中心に向かって流れていた流れが現在の位置に整備されました。新しく整備された部分は、水害発生も兼ねて深く掘り下げたため、砂利層が形成されました。水は築込でしなないよう、川底に粘土質が必要です。京王線下流の準備から谷戸橋にかけて、平成8~14年頃に、河床30cmの粘土掘り工事を行っています。粘土が埋め込まれた土質が崩れてしまっているのではないかと思われる。今回の崩壊の地点の下流からは再び水が湧き出しているからです。(写真：国土交通省国土院提供)



#### 野川の環境を守るために出来ること 雨水浸透マスを知っていますか？

雨水浸透マスは、雨が土に浸透しやすい傾斜などになっているマスで、雨水をマスの中で一時的に貯蓄させ、徐々に地中へと浸透させる設備です。屋根に降った雨水を雨どいから地下に落とすことが可能になります。地味な設備ですが、都市部において、湧きの復活、地盤沈下の防止、河川の水質改善、都市排水の軽減、ヒートアイランド現象の緩和などに役立つとされています。伊丹市では総合治水対策、環境保全の一環から、雨水浸透マスの無料設置を行っています。お問い合わせは伊丹市環境緑地課環境課まで。



## ●ココイケの情報やココイケサポーターズの活動を皆さんに伝える「ココイケ通信」を定期的に行っています。

### Youは何にこの川へ?

川の水がなくなると生き物が死んでしまいます。川の水をきれいにするにはどうしたらいいのでしょうか？

- プラスチック類(ペットボトル、缶)**
  - 川の水を汚す原因です。
  - 川の水をきれいにするには、プラスチック類を回収する必要があります。
- タバコ**
  - タバコは川の水を汚す原因です。
  - 川の水をきれいにするには、タバコを回収する必要があります。
- その他(紙、布、食品)**
  - 川の水を汚す原因です。
  - 川の水をきれいにするには、ゴミを回収する必要があります。
- 粗大ゴミ**
  - 川の水を汚す原因です。
  - 川の水をきれいにするには、粗大ゴミを回収する必要があります。

川の水をきれいにするには、皆さんが協力する必要があります。